

株主各位

第16回定時株主総会 ライブ配信でお受けしたコメントへのご回答

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第16回定時株主総会におきまして、ライブ配信のウェブサイトいただきましたコメントにつきまして、下記のとおりご回答申し上げます。株主の皆さまには、今後とも一層のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

なお、個別の事案等に関する内容は、当社ウェブサイトへの回答の掲載を差し控えてさせていただきます。個別の事案等に関するご相談は、当社グループ各社の相談窓口までご連絡ください。

記

No.	質問概要	回答内容
1	配当方針の考え方	<p>当社ウェブサイトに掲載しております現中期経営計画における株主還元方針（◆）のとおり、</p> <ul style="list-style-type: none">・ 基礎還元を修正連結利益（※）の3か年平均の50%とし、原則として政策株式売却損益等（税後）の50%を追加還元します。さらに、リスクと資本の状況、業績動向や金融市場環境などをふまえて資本水準調整も検討します。・ 中期的な利益成長にあわせた増配を基本方針とし、基礎還元に占める配当の割合を高めてまいります。 <p>※ 2025年度から国際財務報告基準（IFRS）ベースの修正連結利益</p>
2	介護事業のシステム外販に関する取組み	<p>SOMPOグループの介護事業では、2040年に約57万人の不足が予測されている介護業界最大の課題「圧倒的な人手不足」に対し、テクノロジーやデジタル、AIを活用して解決を目指しております。</p> <p>システム外販につきましては、主にグループ会社であるエヌ・デーソフトウェア株式会社が担っており、同社が提供しております「業務支援ソフトウェア」は、介護報酬請求や介護記録などの業務を支援するもので、現在約5万の介護事業所（障害福祉施設を含めると約7.2万事業所）に導入・ご活用いただいております。</p> <p>2026年秋には、SOMPOケアが実際の介護現場で培ってきた実践的なノウハウを実装したソフトウェアのリニューアルを計画しており、全国約22万の介護事業所にご提案を進めてまいります。</p> <p>SOMPOグループは、SOMPOケアが現場で蓄積したサービス、ノウハウ、ナレッジをソリューションとして広く他の介護事業者さまへ提供（外販）することで、介護業界全体における「品質を伴った生産性向上」と「持続可能性の向上」の実現を目指してまいります。</p>

3	Palantir Technologies Japan 株式会社の企業概要	<p>Palantir Technologies Japan 株式会社の 2025 年 12 月期における業績は、売上高が約 119 億円、当期純利益が約 22 億円となっております。</p> <p>同社は、企業が大規模データを統合し、AI を活用して意思決定や課題解決を進めるためのプラットフォームを提供しており、SOMPO グループにおいては、業務効率化や迅速な保険金のお支払い、DX 推進に同プラットフォームを役立てております。</p>
4	社員教育や意識改革、社風、組織改革に向けた取組み	<p>一連の問題の真因である企業文化や組織風土の変革に向けて、全社を挙げて以下の業務改善および信頼回復に取り組んでおります。</p> <p>【損保ジャパンにおける取組み】</p> <p>社員教育・意識改革</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保険金サービス部門のミッションを「適切な保険金支払いとお客さま満足の両立」と再定義し、業務品質を向上させるための新たな行動基準を定めております。 ・ すべての役員・社員がお客さまの声を直接聴き、お客さまの立場で対話する「お客さまを知る時間」を毎月実施し、常にお客さま視点に立ち返る意識づけを行っております。 <p>社風・組織改革</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 風通しの良い組織風土への変革するため、現場の「違和感」や「不都合な事実」を経営陣に直接報告できる仕組み（どろたま BOX）を導入しており、毎月寄せられる多くの声をもとにリスクの早期発見と改善に繋げております。 ・ 上意下達の風土を打破するため、マネジメント層への研修等を通じた心理的安全性の高い組織づくりを進めております。 <p>これらの取組みが役員・社員一人ひとりの日々の「行動変容」に結びつき、企業文化として確固たるものになるまで、決して歩みを止めることなく全社一丸となって改革をやり抜く覚悟でおります。</p> <p>なお、SOMPO グループとしては以下のような取組みを実施しております。</p> <p>【SOMPO グループ全体における取組み】</p> <p>グループが重視する価値・行動基準の再定義</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2024 年度にグループ全役員・社員に求められる「SOMPO の価値観」とともに、あらゆる行動の判断基準とする「SOMPO の Yes」を策定し、グループ全社において、企業理念や経営目標、評価基準等の抜本的な見直しを行っております。 ・ 「SOMPO の価値観」は、「誠実」「自律」「多様性」の 3 つであり、すべての役員・社員が日々の行動で大切にすべきものの根幹を成し、日々の行動の拠り所としております。 ・ 「SOMPO の Yes」は、法規制や社内ルールに抵触しないことを前提に、「すべてのお客さま、取引先に対して公正な対応か」「世の中に堂々と説明ができるか」「家族や友人に自信をもって話せるか」を自分自身に問う、役員・社員が行動に迷った時の判断の拠り所です。

	<p>社会的評価と SOMPO の価値観に基づく行動規範の明示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第一に、「SOMPO の価値観」と整合する人事の徹底を図るべく、役員選任・マネジメント登用・評価・採用等の各種基準に、業績や専門性にも優先する要素として3つの価値観の履行度合を反映させ、2025年4月から運用を開始しております。 ・ また、「SOMPO の Yes」の策定とともに、「コンプライアンス行動規範」を見直し、法令遵守はもちろんのこと、社会的な公正性やお客様の気持ちに沿った行動規範とは何かを会社と全役員・社員で具体的に共有する取組みを進めております。 <p>変革のフォローアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一人ひとりの意識や行動、組織のカルチャーの変革が進んでいるかを確認するため、定期的にエンゲージメントサーベイやカルチャーチェンジサーベイを実施しております。 ・ それらのサーベイ結果を基軸に、組織ごとにPDCAサイクルを回す仕組みを構築するとともに、中核となるマネジメント層を対象に外部コーチングの導入などの支援策を実施しております。 ・ 役員・社員一体となったこれらの取組により、各種サーベスコアは着実に改善しております。今後も、一連の取組みを継続・強化し、さらなる企業風土の変革と信頼回復に努めてまいります。
--	---

以上